

2011年8月29日
三菱電機株式会社

省エネと非常時のライフラインの役割を強化
「三菱エコキュート」新商品発売のお知らせ

三菱電機株式会社は、自然冷媒 CO₂ ヒートポンプ給湯機「三菱エコキュート^{※1}HP シリーズ」において、3つの省エネ技術を搭載したプレミアムタイプ 4機種を含む計 68機種を 10月21日から順次発売します。また、本シリーズは 2011年2月に新たに制定された日本工業規格(JIS)の年間給湯保温効率^{※2}の性能表示に業界に先駆けて対応しております。

※1:「エコキュート」は、電力会社や給湯機メーカーが自然冷媒 CO₂ ヒートポンプ給湯機を総称して使うペ
ットネーム

※2: 年間給湯保温効率(JIS)は、2011年2月に新たに制定された日本工業規格 JIS C9220:2011 に基づき、
家庭用ヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費量あたりの給湯熱量及び保温熱量を表したもの。
年間給湯保温効率(JIS)=1年間で使用する給湯と風呂保温に係る熱量÷1年間に必要な消費電力量



ヒートポンプユニット 貯湯ユニット

新商品の特長

1. 3つの省エネ技術で年間給湯保温効率(JIS)3.1^{※3}を達成 <プレミアムタイプ>

- ・「わかす」省エネ: ヒートポンプユニットの熱交換効率向上等により消費電力を約5%改善
- ・「ためる」省エネ: 貯湯ユニットの断熱材に新たに真空断熱材を加え、保温性能を向上
- ・「つかう」省エネ: 湯はり時や保温時にヒートポンプユニットで沸上げた湯を貯湯せず活用

※3: SRT-HP37WUXP6 と SRT-HP37WUP6 の 2機種は年間給湯保温効率(JIS)3.1、SRT-HP46WUXP6 と SRT-HP46WUP6 の 2機種は同 3.0 を達成

2. 非常時のライフラインの役割を強化 <全機種>

- ・停電時、貯湯ユニットのタンク内に残ったお湯を蛇口から使用可能
- ・断水時、貯湯ユニットのタンク内に残ったお湯を生活用水として非常用取水栓から使用可能
- ・貯湯ユニットの耐震強化

3. 業界初、寒冷地仕様で貯湯タンク容量 550L タイプを発売

- ・従来の貯湯タンク容量 370L、460L タイプに加え、業界初^{※4}となる 550L タイプを発売
- ・外気温マイナス 25℃の厳しい環境条件下でも最高 80℃までの沸上げ運転が可能

※4: 2011年8月29日現在

発売の概要

商品名	タイプ		タンク容量	機種数	希望小売価格(税込) ^{※5}	発売日
三菱 エコキュート HP シリーズ	プレミアム	ハイパワー給湯	370L ~460L	4機種	845,250円~ 960,750円	10月21日 から順次 発売
	スタンダード	ハイパワー給湯	370L ~550L	13機種	792,750円~ 1,013,250円	
		高圧力給湯	370L ~550L	51機種	630,000円~ 1,013,250円	

※5: 本体価格のみ。リモコン(例: 形名 RMC-D6SE、希望小売価格(税込)42,000円)は別売

★2011年度新シリーズ全体として年間生産台数 150,000台を計画

報道関係からの
お問い合わせ先

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号 電話 03-3218-2359 FAX03-3218-2431
三菱電機株式会社 広報部

発売の狙い

大気の熱を利用してお湯を沸かす自然冷媒 CO₂ ヒートポンプ給湯機（エコキュート）は、ヒーター式電気温水器と比べて約 3 分の 1 の省エネ性と低ランニングコストが評価され、2010 年度の販売台数は前年比 10% 増の 56 万台を超える急速な需要の広がりを見せています。

また、3 月 11 日の東日本大震災以降、節電や省エネへの関心が一層高まる中、エコキュートは昼間の電力負荷ピーク時間帯を避け、夜間時間帯に電気を上手に使う機器として注目されはじめています。

当社は、3 つの新しい技術で省エネ性を向上したプレミアムタイプを新たに機種系列に加えるとともに、非常時のライフラインの役割を強化した三菱エコキュートの新商品を発売します。

特長の補足

1. 3 つの省エネ技術<プレミアムタイプ>

- ・「わかす」省エネ：ファンの翼面形状の改良や空気熱交換器面積の拡大などにより、ヒートポンプユニットにおける消費電力を約 5% 改善^{※6}
- ・「ためる」省エネ：貯湯ユニット内の保温材に断熱効果の高い真空断熱材を採用。タンク全周に巻きつけ、従来からの発泡系断熱材で挟み込んだ三重構造にすることで、保温性能が 40% 向上^{※7}
- ・「つかう」省エネ：お風呂の湯はり時にヒートポンプユニットで効率よく沸かした低温のお湯を貯湯せずに活用することで効率を約 20% 向上^{※8}。また、お風呂のお湯を保温する時もヒートポンプユニットで沸かしたお湯を直接活用^{※9}

※6：新商品 SRT-HP37WUXP6 と従来品 SRT-HP37WUX5 との比較、中間期標準加熱能力時の消費電力としての比較

※7：新商品 SRT-HP37WUXP6 と従来品 SRT-HP37WUX5 との比較、貯湯ユニット保温特性としての比較

※8：湯はり温度 40℃、湯はり量 180L に必要な消費エネルギー効率の比較、通常時の湯はりとの比較

※9：使用状況、残湯量等により、機器が自動的に判断し、通常の湯はり及び保温運転となる場合があります

2. ライフラインの役割強化<全機種>

- ・本体内蔵の給湯用混合弁を、給湯未使用時でも設定温度近辺で給湯ができる状態に常に保つことにより、停電時でも蛇口等からの出湯が可能^{※10}
- ・非常用取水栓の装備により、断水時に生活用水としてお湯または水の取出しが可能^{※11}
- ・貯湯ユニットの前脚部固定用金具として T 字座金を標準装備し、アンカーボルト抜けを防止して耐震性を強化

※10：温度調節ができないため、設定温度と異なる温度のお湯が蛇口から出ることがあります。なお、停電時は「ふろ自動」機能をご使用になれません

※11：断水時は蛇口等からの出湯はできません。非常用取水栓から取水される場合、熱い湯が出る場合がありますのでご注意ください。また、飲用としてはご使用になれません。やむを得ず飲用する際は必ず一度沸騰させてください

その他の特長

1. 快適性を追求した「らく楽アシスト」機能

- ・三菱独自のマイクロバブルを使ったふろ配管自動洗浄「バブルおそうじ」機能^{※12}
- ・1 週間ごとの CO₂ 削減量、わき上げ診断（推奨モードや上手な使い方のご紹介）などを表示する「ECO チェック」
- ・一度の操作で使い勝手の良いワンボタン・ワン機能を搭載した「スマートリモコン」（別売）

※12：バブルおそうじ機能付き機種のみ

2. 施工性の更なる向上

- ・基礎から貯湯ユニット配管接続部までの高さを従来より 100mm 高くして 500mm にすることにより、施工時の視認性や作業性を向上^{※13}
- ・脚部カバー（別売）の支柱等付属部品や取付けネジを削減し^{※14}、作業効率を大幅に向上

※13：370L・460L・550L 角形タンクにおいて

※14：新商品 GT-L460 と従来品 GT-K460 との比較

3. 出湯量が多い快適シャワー<ハイパワー給湯タイプ>

- ・給湯圧力 280kPa と独自の内部配管構造により、シャワー出湯量毎分約 16L^{※15} を実現

※15：水源水圧 300kPa、シャワー給湯温度 42℃ダイレクト出湯、配管径 16A、配管長 15m5 曲がり、1 階の場合

主な仕様

システム	形名	SRT-HP37WUXP6	SRT-HP37WUX6	SRT-HP37W6	
	タイプ	プレミアム	スタンダード		
		ハイパワー給湯		高圧力給湯	
	適用電力制度 (申請予定)	時間帯別電灯、季節別時間帯別電灯 (通電制御型)			
	定格電圧(周波数)	単相200V(50/60Hz)			
	最大電流	16A			
	沸上げ温度範囲	約65～約90℃			
年間給湯保温効率 (JIS) ※16	3.1	2.8	2.8		
貯湯ユニット	形名	SRT-HPT37WUXP6	SRT-HPT37WUX6	SRT-HPT37W6	
	タンク容量	370L			
	ふる機能	追いだきフルオート (バブルおそうじ機能付)		追いだきフルオート	
	外形寸法 (高さ×幅×奥行)	1830×630×760mm			
	質量(満水時質量)	約76kg(約446kg)	約73kg(約443kg)	約64kg(約434kg)	
	通常使用圧力 (水側最高使用圧力)	280kPa(320kPa)		170kPa(193kPa)	
ヒートポンプユニット	形名	SRT-HPU45AP6	SRT-HPU45A6		
	外形寸法 (高さ×幅×奥行)	715×809(+70※17) ×300(+16)mm	638×800(+70※17) ×285(+16)mm		
	質量	約51kg	約47kg		
	中間期標準加熱能力 /消費電力※18	4.5kW/0.96kW	4.5kW/1.01kW		
	運転音※19 (中間期※18/冬期※20)	38dB/43dB			

※16：算出条件は、沸上げモード「おまかせ」での、着霜期給湯モード性能試験時の沸上げ温度 70℃、冬期給湯モード性能試験時の沸上げ温度 65℃

※17：配管カバー寸法

※18：作動条件；外気温（乾球温度/湿球温度）16℃/12℃、水温 17℃、沸上げ温度 65℃

※19：運転音は JIS C9220:2011 に準拠し、反響音の少ない無響室で測定した数値です。実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響を受け、表示数値より大きくなるのが普通です

※20：作動条件；外気温（乾球温度/湿球温度）7℃/6℃、水温 9℃、沸上げ温度 90℃

特許

国内 11 件（出願中を含む）

製作担当工場

三菱電機株式会社 群馬製作所 営業部
〒370-0492 群馬県太田市岩松町 800 番地
TEL 0276-52-2306

お客さまからの問い合わせ先

三菱電機お客さま相談センター
TEL 0120-139-365